

# テーマ別セッションについてのお願い

北海道地区FD・SD推進協議会事務局

平成27年度北海道地区FD・SD推進協議会総会では、昨年同様、テーマ別セッションを実施いたします。

単なる講演では、その研修が成功した大学の事例を学ぶことはできますが、自校への適用がすぐにできるわけではありません。大学によって事情や制度が大きく異なるからです。

そこで、テーマを設定して、それぞれの大学の事情を勘案しながらテーマに関する具体的な実施方法や成果を紹介していただき、その長所や短所、改善方法などを参加者全員で考えていきます。その過程で、自校の研修に採用できそうなアイデアが生まれてくることを期待します。成功例だけでなく失敗例も歓迎いたします。

テーマ別セッションは午後1時から2時間の予定で行います。今年度のテーマは以下の3つです。(括弧の中は司会者) テーマ別セッションに参加される方は全員、そのテーマについての自校での試みをお話しください。プロジェクターやパソコンを用意しますが、紙による資料提供でも構いません。一人5～10分程度の発表時間を予定しています。口頭だけによる発表でも、実施していない旨の報告でも構いません。

なお、出席についてご回答いただく際には、出席者の参加希望テーマ(1～3のいずれか)を併せてお知らせくださるようお願いいたします。

## テーマ1: 「FD・SDにおけるPDCAサイクルについて」(北海道教育大学 理事・副学長 阿部修)

FDが大学設置基準に組み込まれてから6年が経過しました。各大学ではFDを実施していると思いますが、PDCAサイクルの中でFD・SDをうまく活用しているのでしょうか。ここではFD・SDの大学における意義について議論します。

## テーマ2: 「アクティブ・ラーニングその後」(北海道大学 教授 細川敏幸)

アクティブ・ラーニングが大学改革の目標の一つとされるようになってきました。ここでは、各大学でのアクティブ・ラーニングの導入状況やその効果について検討します。

## テーマ3: 「SDの動向について」(北海道大学 特任教授 木村 純)

SDの実施が推奨されるようになってかなりの時間が過ぎましたが、その導入状況は各大学で多様です。ここでは、そのような状況をまとめるとともにSDの今後の在り方を議論いたします。